



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：森 雄治 幹事：松村 耕三 発行：会報・広報委員会

第 2885 例会 (13号) 2013 年 10 月 3 日 (木) 晴れ

新人会員卓話 SPEECH

常陽銀行 next X (ネクストテン)

常陽銀行平支店 支店長
片平正夫 会員



常陽銀行 next X (ネクストテン、10年ロードマップ協創プロジェクト)を説明します。これは、お客さまと共に、新たな企業価値の創出を目指して、常陽銀行が金融以外の面において行うものづくり支援の総称であります。当行は平成20年4月から、ものづくり企業支援プロジェクト開始しています。震災以降は、常陽地域復興プロジェクト「絆」の一環として、ネクストテンを策定し、お客さまの復興再生を最優先した支援活動を行っています。

復興と再生から新たな成長・発展へのフェーズを迎えている今、10年先の具体的なビジョンをお客さまと共に描き、そこに至るロードマップを協創することにより、お客さまの新たな企業価値の創出に取り組んでいます。

常陽銀行が金融以外の支援を行う理由は、地域経済が元気であればあるほど、われわれの銀行も成長できるということにあります。リーマンショックがありました。アベノミクスが浸透を回っていない中で、まだまだ景気はよろしくない状況が続いています。金融機関はオーバーバンキングで、どうしても金利競争になる中で、当行はものづくりに着目しました。

地域密着型金融の取り組みとしては、経営理念は「健全、協創、地域と共に」です。社会的使命を果たすための3つの重点項目は「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」「持続可能な地域経済への貢献」「中小企業に適した資金供給手法の徹底」です。

常陽地域復興プロジェクト「絆」では、当行は福島、茨城、宮城の被災県を営業地盤にしていますので、3・11でお客さまが受けた被害に対する取り組みを行っています。円滑な金融機能の提供、地域経済の復興・活性化の取り組み、地域社会への貢献です。当行独自の融資商品の取り扱い、復興需要への

多様な資金供給、当行独自の資産運用商品の提供、事業者向け各種セミナーの開催、観光振興TV番組の製作、がんばっぺ!茨城・福島100円試食店、環境保全活動への取り組み、文化財の復興に向けた取り組み、常陽ボランティアクラブによる被災地支援活動などです。金融機関では初の「フード・アクション・ニッポンアワード2012」を受賞しました。

最近の新たな取り組みでは、常陽ビジネスアワード、常陽地域協創ファンド、太陽光発電事業支援融資制度、ネクストテン活動などがあります。新事業創出に向けた取り組みは、常陽ビジネスアワードを軸に、起業家精神の醸成や事業プランの作成から、事業の仕上げ、安定・成長に至る一貫した新事業創出支援を展開しています。ベンチャー向けの取り組みとしては、大和ハウス工業とのマッチング企画を行いました。

ものづくり企業支援では、常陽ものづくり企業フォーラムがあります。平成20年から行っています。昨年の第5回には300社、700人が参加しました。第6回は11月に予定しています。産学官連携に加え、産学官金連携も行っています。代表的な取り組みは、人材育成支援です。日立建機さんの例ですが、日立製作所のグループです。日立建機の社員が中小企業の溶接技術の研修を行っています。最近では、製造現場の5S活動実践をマンツーマンの指導で行っています。

ものづくり企業フォーラムの一環としては、ひざづめミーティングがあります。昨年7月は4つの大学と連携しました。昨年10月には、いわきのラトブでミーティングを行い、茨城大学、福島大学、いわき明星大学、福島高専、茨城高専と連携しました。今年3月には、つくばにある物質・材料研究機構とのミーティングを行いました。

体制の強化では、製造業の専門的な知識は銀行員には限界がありますので、ものづくりコーディネーターを招いて、提案書の作成支援などを行っています。補助金申請支援では、国内立地補助金などが採択されています。この支援は本部がバックアップし、申請書のブラッシュアップ(申請書を本部が手直しする)をしています。

地銀には地銀にしかできないことがあります。企業と地域の多様な、その地域ならではの生きた情報を持っています。情報を共有できる自前のネットと外部のネットを最大活動できるポジションにあります。地域銀行にしかできない「仲介力」を、地域振興・ものづくり企業支援として活用し、邁進していきます。



2013~2014年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を」

Engage Rotary. Change Lives

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：松村幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの目的（阿部弘行会員）・四つのテスト（鈴木弘康会員）〕



ロータリーの目的
阿部弘行会員



四つのテスト
鈴木弘康会員

★結婚祝



阿部弘行さん
(10月5日)



郡二三子さん
(10月5日)



山城孝一さん
(10月7日)

◆会長挨拶ならびに報告



本日午前8時ごろ、ミャンマーから成田に到着し、例会場に直行しました。知り合いがミャンマーに100円ショップを出店し、調子がよいということで、視察してきました。

江尻義久会員に連絡し、ハニーズの工場を見学してきました。ミャンマーでは、ハニーズが話題になっています。工場では、1,000人ぐらいの方が働き、この目で見ると、大変、勉強になりました。日本をとて歓迎している様子がうかがえました。また、日本がミャンマーに力を入れていることも分かりました。飛行機も今月から毎日、飛ぶようになりました。今後、茨城空港からもミャンマーに行けることになるそうで、片道7時間ぐらいですが、いわきからも近く感じるようになります。

◆幹事報告

- いわき勿来ロータリークラブより10月プログラム予定表が届きました。
- いわき国際交流協会より「ワールドアイ」が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（早川孝義委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
10月3日	51名	29名	—

◆ロータリー財団委員会（代理・飯野光世会員）

松崎浩さん、薄井親一郎さん、佐藤淳さん。以上3件

◆米山記念奨学会委員会（飯野光世委員長）

薄井親一郎、志賀弘昌さん、関口武司さん、佐藤淳さん、松崎浩さん、吉田仁平さん、鈴木弘康さん、吉田義尚さん、飯野光世さん。以上9件

◆社会奉仕委員会（伊藤盛敏委員長）

第2840地区の群馬県・太田ロータリークラブから、いわきの子供たちのために支援活動の報告が来ています。いわき平ロータリークラブの社会奉仕委員会としても、合同で豊間地区の小中学生に2,000円の図書カードを贈ることにしました。平ロータリーは10月7日に豊間中に贈ります。太田ロータリークラブは10月11日に豊間小に図書カードを贈ります。骨髄バンク支援では、チャリティーコンサートが10月23日午後2時開演で開かれます。チケットは事務局にあります。先着順です。猪苗代湖の水草回収は10月27日にありますので、協力をお願いします。

◆60周年記念事業実行委員会（新妻純男委員長）

60周年記念事業の決算を報告します。お陰さまで記念誌の発行も終わり、無事終了しました。皆様のご協力に感謝します。

◆スマイルボックス委員会（佐藤淳会員）

♥60周年実行委員会さん（実行委員会決算が出来ました。ご協力ありがとうございました）♥松崎倫久さん（早退します）♥郡二三子さん（結婚祝有難うございました）♥山城孝一さん（結婚記念ありがとうございました。早いもので29回目となりました。来年には夫婦で何かしらの祝いしたいと思います）♥阿部弘行さん（結婚祝ありがとうございました。丸22年山あり谷あり、谷ありでした）♥飯野光世さん（伊勢神宮遷御（せんぎょ）の儀をお祝いして）♥鈴木浩さん（片平様卓話よろしくおねがいします）♥坂本佳友さん（片平さん卓話のしみにしております）♥佐藤淳さん（片平さん卓話よろしくおねがいします）♥関口武司さん（片平さん卓話宜しくおねがいします）♥吉田仁平さん（片平支店長の卓話に期待して）♥佐々木芳弘さん（片平さん卓話楽しみにしています）♥山崎慶一さん（片平さん卓話楽しみにしています）♥黒須幸雄さん（常陽白梅会ゴルフコンペ優勝。片平支店長の卓話楽しみです）以上、14件

★本日の例会案内 10月10日(木)PM12:30～
外部卓話 公益財団法人いわき青年会議所
理事長 山崎健児氏「光のさくら祭りについて」
お食事メニュー＝トンフィレステーキ オルロフ風

★次回の例会案内 10月17日(木)PM12:30～
外部卓話 カジキグルメ実行委員長 武藤真一氏
（株）江東微生物研究所取締役東北地区統括本部長
「カジキグルメについて」
お食事メニュー＝秋鮭のホイル焼